



2面 ノロウイルスによる食中毒を防ごう！ほか  
目次 3面 知事にアクセス・文化通信 ほか  
4面 吹き竹・とちぎだいすき！ほか  
編集・発行 栃木県広報課 令和元(2019)年12月1日発行  
〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20  
☎028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.lg.jp/  
1月号は1/3(金)発行です

県民総スポーツの推進拠点を目指して現在整備中！

# 総合スポーツゾーン

県では、宇都宮市西川田にある栃木県総合運動公園とその隣接地を含めた区域を「総合スポーツゾーン」として整備しています。工事開始から5年余りが経過し、スポーツ施設や周辺設備などの建設が進んでいます。今回は、来年春に利用開始予定である新スタジアム※や整備中の新体育館※のほか、本年11月から利用が始まった武道館を中心に整備状況などをご紹介します。

※利用開始時の施設名は、新スタジアムが「陸上競技場」、新体育館が「メインアリーナ・サブアリーナ」になります

## ●整備目的

スポーツ施設の拠点としての役割を担ってきた栃木県総合運動公園は、施設の老朽化や大規模な競技大会への対応が困難などの課題がありました。総合スポーツゾーンの整備は、これらの課題を克服するため、公園内にあるスポーツ施設のさらなる機能向上を図り、県民の皆さんのほかプロスポーツ選手を含めたトップアスリートが競技できる施設にすることなどを目的としています。

## ●整備方針

「県民に愛され、県民が誇れる、県民総スポーツの推進拠点」にふさわしい施設を目指し、県民誰もがスポーツを「楽しむ」、県民がさまざまな機会を通じて「集う」、人材を「育む」、環境との「調和」という四つのキーワードを設定しています。



新スタジアム完成イメージ



主な整備施設

新体育館・屋内水泳場

武道館※

新スタジアム

第二陸上競技場(改修)※

野球場(本球場)※

サッカー・ラグビー場(改修)※

※は利用を開始している施設

## 新スタジアムの整備を進めています



総合スポーツゾーン整備の目玉である新スタジアムは、陸上競技場とサッカー場の兼用スタジアムで、約2万5千の観客席はすべて膜屋根で覆われています。観客がより競技を間近で感じられるように、観客席とフィールドの距離を近くしたほか、内装には県産木材や大谷石、益子焼など多くの県産材や県産品を活用しています。現在は、来年春の利用開始に向けて、トラックやフィールドの工事を進めています。



上空から見た新スタジアム



フィールドとの距離が近い観客席



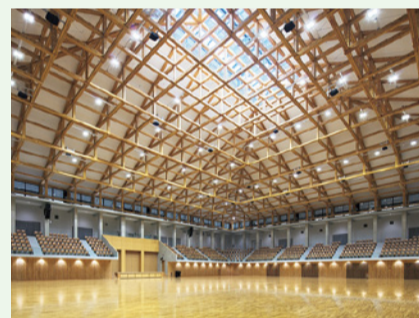
芝張りを行っているフィールド

来年の夏には、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の直前トレーニングキャンプ地として、ハンガリー陸上競技選手団が利用する予定となっています。また、令和4(2022)年の第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」および第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」では、総合開会式・閉会式や陸上競技の会場として使用する予定です。

## 武道館の利用を開始しました



完成した武道館



杉材による小屋組(第一道場)

「いちご一会とちぎ国体」で、柔道、剣道、弓道の会場として使用する予定の武道館が完成し、本年11月に利用を開始しました。

本館は、「第一道場」と「第二道場」および「弓道場(近的・遠的)」から成り、第一道場小屋組の杉材をはじめとした県産木材のほか、大谷石、益子焼、烏山和紙といった多くの県産材や県産品を活用し、とちぎの魅力を最大限に表現しています。また、太陽光発電や地中熱を利用した空調設備を導入するなど、環境にも配慮した施設となっています。

なお、遠的弓道場は令和3(2021)年度の利用開始を予定しています。



鹿沼組子と烏山和紙の照明



11月3日に行われた開館記念式典

## 新体育館・屋内水泳場の整備を進めています



「いちご一会とちぎ国体」で、体操、バスケットボール、水泳の会場として使用する予定の新体育館・屋内水泳場の建設工事を進めています。本施設は、PFI方式により整備を進めていて、令和3(2021)年春の利用開始を予定しています。

新体育館(メインアリーナ)は、バスケットボールコート4面が配置でき、約5千の観客席を備えています。屋内水泳場には、50メートルプールと飛び込み兼用の25メートルプールが整備されます。



建設工事中の新体育館・屋内水泳場

## 野球場(本球場)の利用を開始しました



本年6月末に改修工事が終了し、夏の高校野球選手権栃木大会から利用を開始しています。メインスタンドの耐震改修やエレベーターの設置など、安全面やバリアフリーに配慮したほか、室内練習場を設けるなど、選手や観客双方にとって利用しやすい球場になるよう改修工事を行いました。

「いちご一会とちぎ国体」では、軟式野球、高等学校野球(軟式)の会場として使用する予定です。



改修工事後の野球場(本球場)

●武道館および野球場(本球場)の利用に関しては [栃木県総合運動公園](#) [検索](#) または [栃木県総合運動公園管理事務所](#) ☎028-645-0090